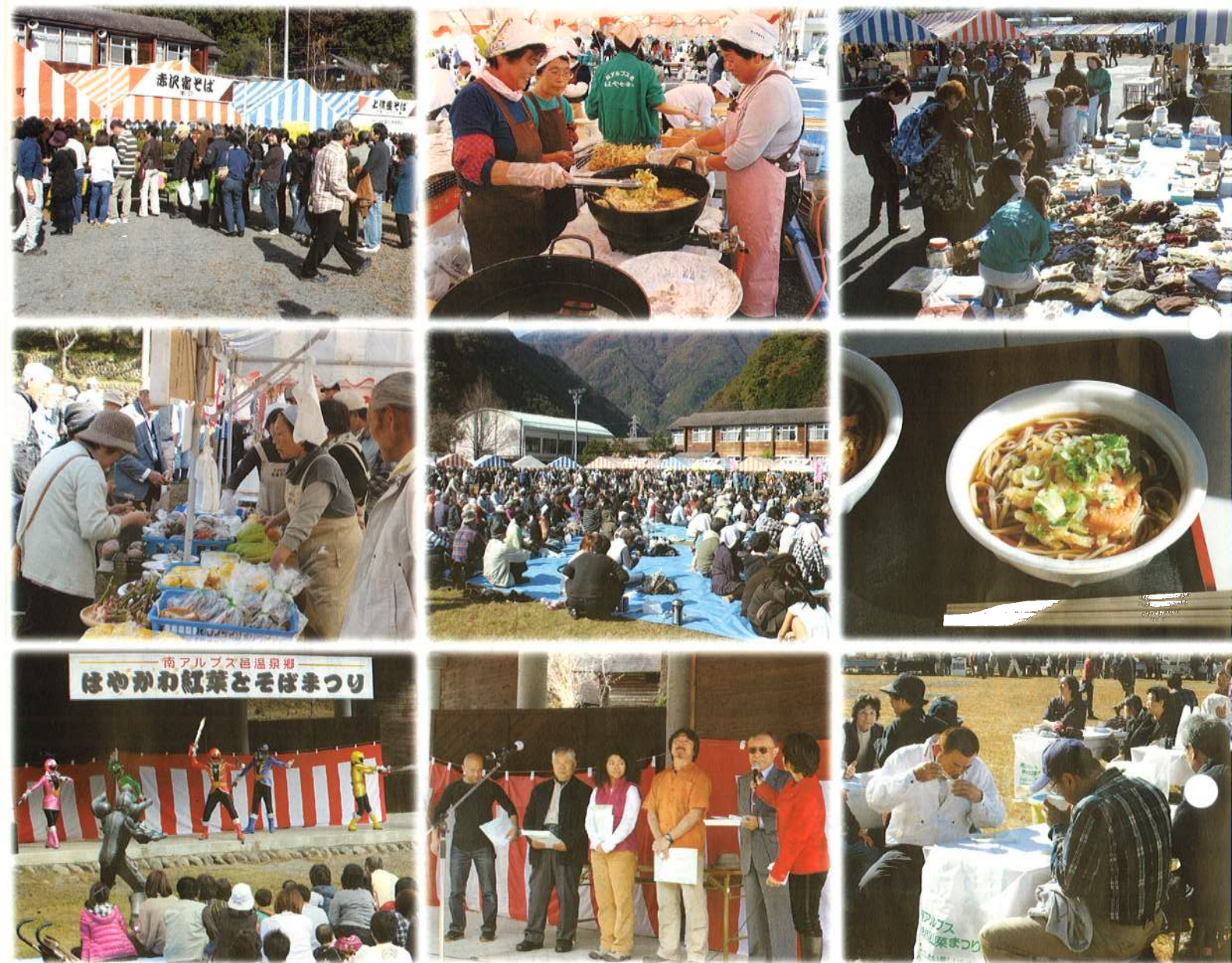


はやかわ



そばと温泉で早川の秋を満喫

11月13日、南アルプス邑温泉郷はやかわ紅葉とそばまつりが、ヘルシー美里広場で開催されました。打ちたてのそばを求めて、そばどころコーナーでは長蛇の列ができました。ステージでは、歌謡ショー、品川交流大使の任命式が行われ、にぎわいました。

町内温泉の無料開放もあり、多くの方が早川町に訪れました。



the most beautiful
villages
in japan

早川町は「日本で最も美しい村」連合に加盟しています。

町政のここが知りたい

9月の定例議会において、佐野理男議員と望月三千生議員が、町の考え方や方針について一般質問を行いました。

その中から質問と答弁を要約してお知らせします。



佐野理男議員

佐野理男議員 質問事項(要約)

①県において導入されるドクタ

ーヘリの離着陸場所予定数について伺いたい。

② 獣害対策の成果と、獣の種類別対策方針について伺いたい。

③ 老人ホームの開設に伴い、デイサービスの利用者数が減少したと伺っているが、老人ホームの入居者とデイサービスの利用状況について伺いたい。

町長・課長 答 弁 (要約)

①の質問に対する町長答弁
現在ドクターヘリは夜間の運用が無いのが課題であるが、二十四時間対応してもらえるよう働きかけたい。

①の質問に対する福祉保健課長答弁
平成二十四年四月から県が運用開始を目指すドクターヘリ離着陸地の候補地として、湯島の湯グラウンド・ヘルシー美里広場・早川中学校校庭・町民スポーツ広場・ヴィラ兩畑グラウンド・早川南小の六箇所を県へ報告しており、今後も候補地の選定を検討し、さらに確保していきたい。

②の質問に対する町長答弁
国でも獣害対策への予算が盛

り込まれており、地元からも声を上げていきながら、町独自にも事業を進めたい。

②の質問に対する振興課長答弁
平成二十二年度については、早川集落をモデル地区に指定し、防除対策・追払い対策・効率的な捕獲の三点を重視した対策等を行った結果、以前に比べ十五%の減少があったと報告があった。また猟友会会員へ有害鳥獣の捕獲補助金を交付しており、平成二十二年度の実績としては合計百三十一頭を捕獲した。今後もこの三点を中心に事業を拡充していきたい。

③の質問に対する町長答弁
町の限られた財政の中、福祉の充実に向けて取り組んでいきたい。

③の質問に対する福祉保健課長答弁
八月末現在で、老人ホームへの入居者が二十七名。この内デイサービスから特別養護老人ホームへ入居した利用者が三名。デイサービスの利用者は実人数で二十九名と変わらないが利用回数が減っている。今後は入居者も落ち着いており、それほど増減は無いと見込んでいる。



望月三千生議員

望月三千生議員 質問事項(要約)

① 町単独の災害対策マニュアルが作成、配布されていないが、現在の地域防災計画では、一部の地域において避難誘導場所とされているところが急傾斜地や災害危険箇所と重なっており、この矛盾を見直した上で、町独自の防災マニュアルの作成が可能か伺いたい。
② 早川町は医療機関が遠く、AED(自動体外式除細動機)の導入は最優先すべき課題と考えるが、現在の設置状況と今後集落への設置について伺いたい。
③ 今年七月に完全地上デジタル放送に切り替わったが、雨畑地区の細畑・室畑集落においては、小規模集落であり工事後の維持管理費用が多額なことから工事の目処もたっていないがこれらの現状について町の考え方について伺いたい。

町長・課長 答 弁 (要約)

①の質問に対する町長答弁
誰が見ても簡単にわかるマニュアルが必要であると感じており配布に向けて検討していきたい。

①の質問に対する総務課長答弁
大規模災害に対応できるように、集落の実情に合わせたマニュアルを作成したいと考えている。

②の質問に対する町長答弁
人命を守る必要な器具だと考えており、使用できる人材教育をしながら順次増やしていきたいと考えている。

②の質問に対する総務課長答弁
各集落の皆さんからの意見を聞きながら順次設置していきたい。

③の質問に対する町長答弁
衛星放送によるセイフティネットが終了するまでの間に今後NHK等と対応しながら期限まで地域が乗り遅れないように町が責任をもって対応していきたい。

③の質問に対する総務課長答弁
これらの地域の皆さんと今後話し合いを行って最善の策を講じて行きたいと思っている。



早川町臨時議会議案

早川町臨時議会が10月25日に開催され、平成23年度補正予算が慎重に審議されました。

議決された起案内容は次のとおりです。

予算

◆平成二十三年度早川町一般会計補正予算(第四回)

既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ五千三百七十二万九千円を追加し、歳入歳出それぞれ二十一億九千九百六十二万九千円となりました。

◆平成二十三年度早川町簡易水道事業特別会計補正予算(第二回)

既定の歳入歳出予算の総額にそれぞれ九百十七万千円追加し、歳入歳出それぞれ九千四百六十二万三千円となりました。

※いずれも災害復旧によるものです。



文化・福祉・健康まつり

十一月三日の文化の日、町民体育館を主会場に、平成二十三年度文化・福祉・健康まつりが開催されました。式典では、「生涯現役」模範老人等の表彰が行われました。また、芸能発表や文化展などで、町の皆さんの日頃の活動の成果が披露されました。

表彰者

(敬称略)

■「生涯現役」模範老人

(高住) 角谷とみ江
(赤沢) 望月 藤江
(古屋) 望月 良
(千須和) 五十嵐さとゑ
(博坪) 望月ふみ子
(老平) 松木 善一
(本村) 根岸 梅江
(西之宮) 井戸せき子
(早川) 望月タネコ

■国保無受診世帯

(赤沢) 望月 和男
(大島) 飛弾 孝夫
(新倉) 望月 俊

■表彰状披露

(山梨県愛育連合会長表彰)
(保) 望月タカ子

■虫歯のない子

(やませみ) 望月 遼太郎 (三歳)
(温泉) 伏見 悠 (三歳)
(塩島) 足立 光 (小三)
(薬袋) 鞍打 紡 (小六)
(やませみ) 笠井 梨奈 (小六)
(やませみ) 荒居 ころろ (小六)
(やませみ) 小柳 龍 (小六)
(白石) 藤田 史歩 (小六)
(新倉) 佐々木 彩乃 (小六)
(塩島) 足立 美碧 (小六)
(赤沢) 鈴木 良昌 (中三)
(やませみ) 小柳 ひなの (中三)
(塩島) 足立 とも与 (中三)

■早川町文化功労者

(甲府市) 深澤 萬民
(高住) 服部 喜美子

■早川町文化協会感謝状

(甲府市) 天野 岳秀
(身延町) 望月 里香



□ポポシャーベット復活しました!!

上流研では、ポポのアイスクリームを販売した当初、シャーベットも一緒に販売していましたが、ポポの生産量が少なかったためシャーベットは販売休止としていました。しかし、町民のみなさんのご協力のお陰で生産量も増えてきたため、この度ポポのシャーベットを復活させることにしました。ポポそのままの味が楽しめ、あと味がさっぱりしていておいしいシャーベットに仕上がりました。12月上旬から町内のいくつかの観光施設と、上流研で販売を開始します。みなさんもポポのシャーベットをぜひ味わってください。

今年の9月から市川三郷町の「かわち」というお店で、ポポアイスクリームと、雨畑茶アイスクリームをデザートとして使用してもらっています。上流研では2Lと4Lの業務用のアイスも販売しておりますので、業務用のアイスも全種類製造することが可能です。早川町の観光施設や宿泊施設でも、早川町のご当地アイスデザートとして使用してみたいかでしょうか。



※アイスのお問い合わせ

NPO法人日本上流文化圏研究所

TEL: 0556-45-2160 FAX: 0556-45-2268

通販: <http://shop.joryuken.net/> (早川旬の直送便)

□ポポの木を育ててみませんか?

昨年、ポポの苗木を育ててくださる方を募集したところ、たくさんの方から苗木の注文をいただきました。根づかなかった苗木もありましたが、大半が定着し、みなさんに大切に育ててもらっています。

今年も町内でポポの苗木を育ててみたい方を募集します。およそ6年~7年ほどで実を付けるようになります。来年の2月~3月にはお配りする予定です。



▲ポポの木



▲ポポのなっているところ

こちらで用意する苗木の本数によっては、数の制限をさせていただきますが、育ててみたいという方は上流研までご連絡ください。ポポの生産量をさらに増やし、ポポを使った新しい特産品もみなさんと一緒に開発していきたいと考えています。

どうぞよろしく願いいたします。

【研究員 中根達也】

東日本大震災チャリティーバザーのお礼

9月に出品していただきました品物を、11月13日の「紅葉とそばまつり」会場にて、東日本大震災チャリティーバザーとして開催したところ、90,260円の売り上げとなりました。日本赤十字を通して東日本大震災義援金として全額寄付させていただきました。皆様のご協力ありがとうございました。

早川町生活研究グループ連絡議会

★ 飲酒運転しない・させない山梨キャンペーン

の実施について

飲酒の機会が増えるこの年末年始の時期に、飲酒運転を根絶するために県内酒類提供者等と協力して、飲酒運転しない・させない環境をつくるキャンペーンを実施します。

年末はクリスマスや忘年会等、飲酒の機会が増えることから、飲酒運転による事故が懸念されます。

4 ない運動（「運転するなら酒を飲まない」「運転する人には酒を飲ませない」「酒を飲んだら運転しない」「酒飲み運転を許さない」）を徹底して職場や地域、家庭で、飲酒運転を絶対に許さない環境をつくりあげましょう。

◇主 催 山梨県 山梨県警察本部
山梨県交通対策推進協議会

◇実施期間 平成23年12月1日(木)から
平成24年1月31日(火)まで

◇参加団体 山梨県食品衛生協会他

◇問い合わせ先

県交通政策課 TEL 055-223-1353
FAX 055-223-1335

★ 美しい県土づくり推進大会を開催します。

人は気持ちの良い景色、風景を好み、これらを望める、美しく心地よい場所に集まります。このため、山梨県と市町村では、住む人が誇りを持って住み続けられ、訪れた人に何度も来てみたいと思っていただけるような美しい県土を目指して、公共事業による景観づくりをはじめとする各種景観施策を推進してきました。

世界や日本で素晴らしい景観と言われる場所では、公的な施設だけでなく私的な敷地や建物を始め、周辺の山々や農地などが一体となって美しい景観をつくり出しています。つまり、景観づくりは行政だけでなく、県民の皆さんと協働によらなければならないものです。

そこでこの度、県や市町村だけでなく、NPOや各種団体、公共公益的事業者など様々な主体による、全県的かつ継続的な景観づくりのきっかけとして、「美しい県土づくり推進大会」を次のとおり開催することになりました。

景観形成やまちづくり、これらを通じた地域活性化等に興味のある方はふるってご参加ください。

開催日時 平成24年1月30日(月)午後2時～4時(予定)

開催場所 アピオ(中巨摩郡昭和町 TEL055-222-1111)

大会内容 美しい県土づくり推進宣言、基調講演、美しい県土づくりの取り組み報告等

会場入り口付近には、県内には景観づくりに頑張っている団体の紹介もあります。(午後1時半～)

問合せ先 山梨県美しい県土づくり推進室 TEL055-223-1320
早川町役場総務課企画財政担当 TEL0556-45-2511

★ 林業退職金共済制度(林退共)からのお知らせ

林業の仕事をしていなかったことがありますか？

林退共制度に加入していたが、退職金をまだ受け取っていない方を探しています。

以前、林業の仕事をしていたが、ご自身が林退共へ加入していたか分からない方についてもお調べいたします。

また、罹災された共済契約者及び被共済者の皆様に対し、各種手続き(共済手帳の紛失、退職金の請求等)の必要が生じた場合は、できうる限りの範囲において速やかに対応したいと考えておりますので、最寄りの支部、または本部へお問い合わせ、ご相談くださいますようお願いいたします。

〈お問い合わせ先〉

独立行政法人勤労者退職金共済機構
林業退職金共済事業本部
〒105-0011 東京都港区芝公園1-7-6 退職金機構ビル
TEL 03-5400-5443 FAX 03-3432-5868
詳しくはホームページでもご案内しております。
<http://www.rintaikyō.taisyokukin.go.jp/>

★ 山火事の予防を徹底しましょう

冬から春先にかけては、山火事が多発する時期です。山梨県内でも、毎年のように、この時期に山火事が発生しています。

発生した山火事の原因の多くが「タバコの投げ捨て、たき火、火入れなど」人為的な火の不始末によるものです。

山火事の多くが、火気取扱の際のちょっとした不注意により発生していますので、県民の貴重な財産である森林資源を守るため、是非、次のことを守ってください。

- ・タバコは安全な場所で喫煙し、喫煙後のタバコは確実に消すとともに、決してその場で捨てず持ち帰ること。
- ・山林の付近や枯れ草等の燃えやすいものが周囲にある場所では、決してたき火をしないこと。
- ・たき火のなど火気の使用、使用後において、その場を離れるときは完全に消火すること。
- ・強風時や乾燥時には、決してたき火、火入れをしないこと。

◇問い合わせ先 県森林整備課

TEL 055-223-1644 FAX 055-223-1649

★ 災害備蓄用飲料水寄付のお知らせ

この度、サントリーホールディングス株式会社より、内閣府へ、飲料水(500mlペットボトル約30万ケース※1ケース24本入り)の寄付の申し出がありました。これは、同社が東日本大震災対応のため海外より買い付けた飲料水に余剰が出たものを、政府の危機管理のために役立てて欲しいと申し出たものです。

このうち、約2万本が早川町に寄付されました。町では各地区や町営施設などへの配置を検討しております。

